

# 案山子

作詞作曲不詳

文部省唱歌(二年)

0/2

山田(やまだ)の中の一本足の案山子

□□ 天気の良いのに

蓑笠(みのかさ) 着(う)けて

朝から晩まで ただ立ちどおし

歩けないのか 山田の案山子

山田の中の一歩足の案山子

弓矢で威(おど)して

力(ちから)んで居(お)れど

山では鳥(からす)が かあかと笑う

耳が無いのか 山田の案山子

# 案山子

作詞作曲不詳

文部省唱歌(二年)

1.

山田(やまだ)の中の

一本足の案山子

天気の良いのに

蓑笠(みのかさ)着(う)けて

朝から晩までただ

立ちどおし

歩けないのか

山田の案山子



# 案山子

作詞作曲不詳  
文部省唱歌(二年)

2.

山田の中の

一本足の案山子

弓矢で威(おど)して

力(ちから)んで

居(お)れど

山では鳥(からす)が

かあかと笑う

耳が無いのが

山田の案山子